

# TEAM MYODEN



市川市立妙典中学校 生徒指導だより 令和6年5月13日 臨時号

教育目標：未来を拓く妙典中学生＜明るく・正しく・美しく＞

目指す生徒： ◎ふれあいを大切にする生徒 ◎進んで学ぶ生徒 ◎頑張りぬく生徒

## ◎体育祭に向けて～誇りと感動～



今週末18日に体育祭が開催されます。連日、体育委員を中心に各委員会が準備のために自分の時間を削って活動してくれていることにとっても感謝しています。また、各クラスも日々練習に励み、競技力が高まっています。みなさんの努力を見てきたからこそ、我々教員も当日の競技が楽しみで仕方がありません。だからこそ、ぜひみなさんには、自分たちの努力に誇りを持ってほしいと思います。そして、自分たちだけでなく、相手や仲間たちにも同じ努力と、誇りがあることを理解してください。勝敗は結果としてとらえ、結果以上に大切な過程に目を向けて、お互いを認め合うことのできる、感動的な体育祭にしていきたいと思います。

## ◎ぴあぱーく妙典での過ごし方

先日、市民の方から残念な情報が寄せられました。ぴあぱーく妙典での中学生の遊び方がとてもひどいということです。詳しく聞いてみると、次のようなことがあったそうです。

- ・植え込みに植えてあるものを抜いて遊んでいる
- ・植え込みの花を蹴っ飛ばしたり、雑に扱われて困っている
- ・遊んでいるボールが花だんやバーベキュー施設に飛んできて困る
- ・河川敷で遊んでいて、とったカニを投げたりしている。そのカニがバーベキュー施設に飛んできて、一般の方が驚かれたりしている
- ・遊んでいてケガをした子どもが、当然のようにカフェに手当をしてほしいとやってくる。
- ・カフェで何も注文せずに、水だけ飲みに来る。持参したお菓子を食べることもある。

ぴあぱーく妙典に来る方々は、みなさんも含めてそれぞれの楽しみ方で過ごしています。お互いが気持ちよく過ごすために、自分たちの楽しみと同時に周りの人の楽しみにも配慮して過ごしましょう。

## ◎川での遊びに注意

だんだん暑くなってきて、避暑のために水場で遊ぶことも増えてくる時期かと思います。

河川敷で遊んでいるという話も聞きますが、川には危険がたくさん潜んでいます。河川敷で遊ぶときには、必ず大人と一緒に遊びましょう。また、川に入って遊ぶことはやめましょう。

水難事故に会わないために

- ①川は天気で増水したり、流れが急になったりします。
- ②川底は滑りやすかったり、足を切ったりすることが多いです。
- ③水を吸った服は想像以上に重くなり、濡れやすくなります。



## ◎疲れたときはリフレッシュを



新年度が始まってから、新しい環境で生活し、体育祭があり、2、3年生は校外学習や修学旅行の準備と目まぐるしい日々だったと思います。体と心はつながっているのだから、体が疲れたときはちょっとしたことでもつらくなったり、心が疲れているときには体調不良やケガをしやすくなります。体も心も、疲れた時には時間をとってリフレッシュをして、元気な状態を心がけましょう。どうしてもつらいときには、おうちの方や先生方に相談してください。きっとみなさんの力になってくれます。